

1969(昭和44)年11月創刊

2024(令和6)年 7月 29日(月) 14415号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
ヴィレッジリバー南森町3階E号
TEL : 06-6353-7831
FAX : 06-6353-7832
MAIL : metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
WEB : https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月79,200円 外電配信料 12か月92,400円
6か月39,600円 6か月46,200円



銅建値は3万円引き下げの143万円

7月の月内建値平均は154万0,400円

JX金属は24日、電気銅建値を3万円引き下げの143万円にすると発表、同日より実施した。7月の月内建値平均は154万400円。

7月26日に入電した直近のLME銅相場前場売値が8,917.00ドル。26日の東京市場の米ドルTTSレートは155.13円。この値で換算した採算価格は、138万3,200円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万6,800円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改定日)。

2024年

2月…	1300(1) 1280(6) 1260(9) 1270(15) 1310(19) 1320(22)	平均1294.2
3月…	1310(1) 1300(11) 1350(14) 1390(19) 1370(26)	平均1342.1
4月…	1380(1) 1400(3) 1450(5) 1460(10) 1470(15) 1520(16)	平均1482.0
	1540(19) 1560(23)	平均1482.0
5月…	1560(7) 1580(10) 1630(14) 1650(17) 1750(21) 1660(23)	平均1643.8
	1690(29)	平均1643.8
6月…	1620(3) 1570(5) 1610(7) 1580(11) 1570(14) 1600(21)	平均1584.2
	1570(25)	平均1584.2
7月…	1570(1) 1620(4) 1580(12) 1560(17) 1500(19) 1460(24)	平均1540.4
	1430(26)	平均1540.4



黄銅削粉買値は26円 引き下げの1,000円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は26日、黄銅削粉買値26円引き下げの1,000円と発表した。

今月7回目の改定。7月の月内買値平均は1,085.4円。



亜鉛建値は2万1,000円引き下げの45万4,000円

7月の月内建値平均は50万2,300円

三井金属鉱業は26日、電気亜鉛建値を2万1,000円引き下げの45万4,000円にすると発表、同日より実施した。7月の月内建値平均は50万2,300円。

7月26日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は2,598.00ドル。26日の東京市場の米ドルTTSレートは155.13円。

この値で換算した採算価格は、40万3,000円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万1,000円になる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2024年

2月…	433(1) 418(6) 403(9) 409(16) 418(26)	平均414.8
3月…	418(1) 424(6) 430(11) 439(14) 436(19)	平均431.7
	439(26)	平均431.7
4月…	421(1) 442(4) 466(9) 493(12) 496(17)	平均477.1
	523(23)	平均477.1

5月…	502(7) 508(10) 523(15) 526(20) 532(23)	平均521.1
6月…	523(3) 499(6) 496(11) 499(14) 496(19)	平均501.6
	499(25)	平均501.6
7月…	526(1) 535(4) 526(9) 523(12) 493(18)	平均502.3
	475(23) 454(26)	平均502.3

銅・非鉄原料は

ホームページはこちら▶
www.kimura-metal.co.jp

QRコード

木村金属株式会社
Kimura **06-6552-7840**

大阪市大正区

鉱業政策確立の要望書

財務・経産省、衆・参院に提出 鉱業政策促進懇

日本鉱業協会（関口明会長）などで構成する鉱業政策促進懇談会（会長：秋田県知事）はこのほど、令和7年度「鉱業政策の確立に関する要望書」を決議し、財務省、経済産業省、衆・参両院に提出するとともに要望活動を行った。

懇談会の構成は、日本鉱業協会、中小鉱業対策推進中央・地方本部、全国八地方鉱業会連合会、全国金属鉱業振興対策協議会、日本基幹産業労働組合連合会。

要望書は次の通り。

* * *

非鉄金属製錬業は、電気料金の高止まりによる製錬コストの負担増、環境規制の強化、脱炭素化の推進、資源・製錬分野の人材確保と育成の強化等、多くの課題を継続し、厳しい事業環境下にあります。

さらに、世界的な地政学リスクの拡大や資源ナショナリズムの高まり等による資源・エネルギーの供給懸念、経済安全保障への対応が不可欠となっており、非鉄金属の安定供給確保はこれまで以上に重要性を増しています。

G X（グリーントランスフォーメーション）実現に向けて必要となる非鉄金属素材の安定供給、循環型社会の構築推進、地域経済社会の発展と雇用の安定確保等、当業界に課せられた多くの使命や役割を着実に果たしていくため、事業基盤の一層の強化が必要不可欠であり、官民一体になった取組みが求められています。この実現のため次の鉱業政策の強化を要望します。（【 】内は要望先）

<最重点項目>

減摩合金・各種ハンダ
鉛滓・錫滓の精錬

中川金属精錬所

代表者 中川 譲 治

〒556-0022 大阪市浪速区桜川 1-6-22

TEL 06-6561-3759(代表)



非鉄金属全般

岡田商店

代表 岡田兼典

580-0046

大阪府松原市三宅中4-20-14

電話：072（289）8936（代）

ファックス：072（289）8937

I. 資源確保のための支援策の強化【経産省、財務省】

・非鉄金属鉱業に係る税制の拡充及び恒久化－減耗控除制度

・官民一体での戦略的かつ継続的な資源外交の展開

II. 低廉・安定的な電力供給の確保【経産省、財務省】

・安全確認された原子力発電所の再稼働などベースロード電源の早期確保と電力代の抑制策の導入

・FIT賦課金減免措置の維持・拡大

・非化石電源に由来する電力供給の拡大

III. 循環型社会構築に向けた事業環境の整備【経産省、環境省】

・リサイクル原料確保のための国際ルールの整備、動静脈連携の構築、LiBリサイクルへの支援、技術開発支援等

1. 資源確保のための支援策の強化【経産省、財務省】

(1)非鉄金属鉱業に係る安定供給確保を図るための取組み

(2)非鉄金属鉱業に係る税制の拡充及び恒久化

(3)資源開発助成策の拡充

(4)資源外交の強化と在外政府機関による支援の拡充

(5)資源分野の人材育成の強化

(6)海洋鉱物資源開発へ向けた長期的な取組みの継続

(7)鉱業法の更なる見直し

(8)資源技術開発の推進

(9)国内資源開発助成策の再開

(10)カーボンニュートラル対応への支援制度

2. 製錬業の国際競争力の強化【経産省】

(1)低廉で安定的な電力供給の確保

(2)製錬技術（選鉱工程を含む）の開発支援

(3)亜鉛と鉛の用途拡大の促進

(4)副産物の用途拡大

(5)硫酸の用途拡大にかかわる支援

(6)新材料開発の推進

(7)非鉄金属関税の維持・存続

3. G X実現への取組み【経産省】

(1)産業界の自主的取組みの尊重

(次頁へ)

- (2)供給電力の非化石電源化の推進
- (3)省エネ技術開発推進及び創電・蓄電・節電設備等の導入支援
- (4)革新的技術開発の支援
- (5)地熱エネルギー導入拡大への支援

4. 循環型社会構築に向けた事業環境の整備【経産省、環境省】

- (1)循環型社会構築のための対策推進
- (2)リサイクル事業の拡大・開拓のための支援
- (3)リサイクル技術・システム高度化のための開発支援
- (4)使用済小型家電リサイクル法の見直し
- (5)国際資源循環システムの推進

5. 環境・保安対策の充実【経産省(1)-(5)、財務省(2)、環境省(6)】

- (1)鉱害防止工事の早期終了-省エネ補助金の有効活用-
- (2)休廃止鉱山鉱害防止等工事費等に係る補助金予算の確保
- (3)坑廃水処理の終了、更なる坑廃水処理コストの削減
- (4)自然災害への備え
- (5)盛土規制法について
- (6)水銀条約について

6. 産学官連携による技術開発の推進と人材育成【経産省】

- (1)資源・製錬分野の人材確保・育成強化のための支援システムの構築
- (2)同分野の若手研究者・中堅教員の育成支援
- (3)海外鉱山運営のグローバル人材の育成支援

<https://nikkankinzoku.co.jp/>
PW: NWJ2477779

ESG投資指数2種に初選定

三菱マテリアル

三菱マテリアル株式会社(小野直樹社長)はこのほど、ESG投資指数「FTSE4Good Index Series」と「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に初選定されたことを公表した。

両投資指数は、グローバルインデックスプロバイダーであるFTSE Russellが作成し、環境、社会、ガバナンス(ESG)について優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたもの。サステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用される。同社は「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄にも3年連続で選定されている。

鉛

鉛滓・鉛管板屑

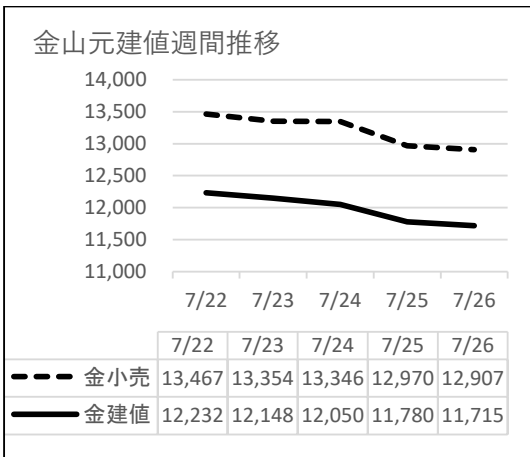
株式会社 國樹商店

〒556-0011 本社 大阪市浪速区難波中1-16-8
電話 06-6649-0045 代表

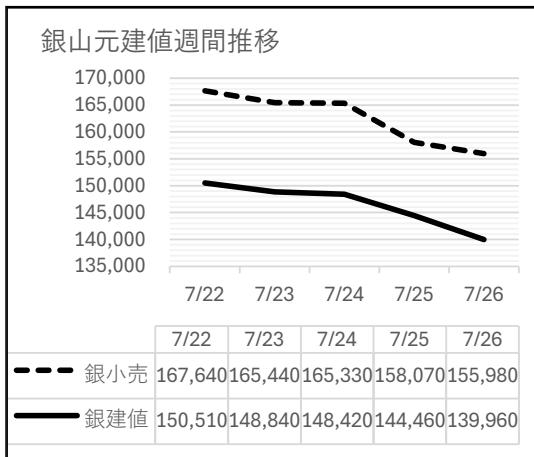
〒556-0011 工場 大阪市浪速区稲荷1-11-5
電話 06-6561-7331~2

金銀山元建値週間推移

7月22日~7月26日



	6月平均	建 値	小 売
金(¥/g)		11,833.15	13,044.30
銀(¥/kg)		152,750	168,550



故銅市況

26日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)の銅相場で、直物の前場売値が前営業日の9,018.50ドルより101.50ドル安の8,917.00ドル。直物の終値は、前営業日の8,976.43ドルより27.09ドル高の9,003.52。3か月物の前場売値は、前営業日の9,142.50ドルより105.50ドル安の9,037.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,104.00ドルより18.00ドル高の9,122.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場9月限は、前営業日の410.90セントより1.65セント高の412.55セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場9月限は、前営業日の7万4,840元より1,120元安の7万3,720元。

故銅直納間屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(7月26日更新)

直納間屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1198~1203、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1163~1168、並銅は1128~1138、込銅(高品位=約97%)は1118、セバは787~792。コーペルは要り用筋で728、それ以外は713ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋738、それ以外708~718どころの値頃。並青銅鋳物削粉は987~992どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1178~1198、上銅新くずが1143~1163、普通上銅が1118~1138、2号銅線が1110~1130、並銅が1108~1128、込銅(94~97%)が1056、込銅(90~93%)が1058、下銅が641~691、セバが752~787、コーペルが668~713、黄銅棒地が663~708、黄銅削粉が658~703、黄銅ラジが623~631、交叉ラジが659~716、黄銅鋳物が623~630、送りが451~470、上青銅鋳物が984~1004、並青銅鋳物が964~979、上青銅鋳物削粉が979~999、並青銅鋳物削粉が954~974どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区(7月後半)

2S=248円 ~169円、63S=233円 ~284円、アルミホイール(1P)=250円~264円、ビス付サッシ=161円~170円、エンジンコロ=174円~176円、込合金(機械鋳物)=167円~175円、缶プレス(ソフト)=156円~168円。

関西地区(7月後半)

2S=277円 ~179円、63S=170円 ~304円、印刷版=165円~267円、アルミホイール(1P)=160円~301円、ベースメタル=150円~231円、機械鋳物=165円~169円、ダライ粉=187円~190円、ビス付サッシ=165円~190円、缶プレス=173円~178円。

26日の東京為替市場TTSレートは、前日の154.36円より0.77円の円安ドル高、1ドル=155.13円。26日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,917.00ドル。この値と26日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の143万円より9,000円安の142万1,000円。この日、電気銅建値は143万円に引き下げられた。

為替動向

25日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで横ばい。16時、前日と同水準の1ユーロ=1.0850ドル~1.0860ドルで推移した。この日発表された米国の4-6月期GDP速報値が市場予想を上回り米国経済の相対的な強さがユーロ売りドル買いを促した。半面、米国の長期金利は低下、ユーロ相場を下支えした。

英ポンドは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0040ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.2870ドル~1.2880ドルで推移した。

25日のニューヨーク外国為替市場で円相場は4営業日ぶりに反落した。前日と比べ0.10円の円安ドル高、1ドル=153.90円~154.00円で取引を終えた。朝方発表された米国の4-6月期GDPは前期比年率で2.8%増、前期の1.4%増から加速し市場予想の2.1%増も上回った。ただ、日米金融政策が転機に近づいているとの観測は根強く円相場を支えた。

26日午前の東京外国為替市場で円相場は下げ幅を拡大した。10時、前日17時と比べ1.76円の円安ドル高、1ドル=153.94円~153.96円で推移した。

円は対ユーロでも下げ幅を広げた。10時、前日17時と比べ1.94円の円安ユーロ高、1ユーロ=167.06円~167.08円で推移した。

鉛屑・半田屑

雨滝商事株式会社

広陵リサイクルセンター

代表取締役 雨瀧 卓

奈良県葛城郡広陵町大字三吉 27-1

TEL/FAX (0745)60-1613 携帯 090-2115-4918

高価買取ります

日刊金属LINE公式アカウントでは建値情報などを随時お知らせします。右のQRコードをスキャンしてください。





LME銅相場は続落 直物終値は9,003.52ドル、ドル安好感で小反発

COMEX銅相場は反発 SHFE銅相場は続落

LME非鉄相場は総じて軟調 直物終値は亜鉛2,625.90ドル、アルミ2,214.70ドル



26日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、25入電の9,018.50ドルより101.50ドル安の8,917.00ドル。8営業日の続落で7.88%安。この週3.22%の下落。7月に入って5.90%の下落。3か月物の前場売値も、25日入電の9,142.50ドルより105.50ドル安の9,037.00ドル。8営業日の続落で8.10%安。この週3.29%の下落。7月に入って6.11%の下落。

LME公認倉庫の現地24日銅在庫は、前日の24万1,750トンより2,325トン減の23万9,425トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、7月限が、25日入電の409.90セントより1.35セント高の411.25セント。9営業日ぶりの反発で0.33%高。この週2.52%の下落。7月に入って6.33%の下落。8月限も、25日入電の409.40セントより1.55セント高の410.95セント。9営業日ぶりの反発で0.38%高。この週2.58%の下落。7月に入って6.28%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）の銅相場は、8月限が、25日入電の7万4,720元より1,220元安の7万3,500元。8営業日の続落で7.72%安。この週4.27%の下落。7月に入って5.89%の下落。9月限も、25日入電の7万4,840元より1,120元安の7万3,720元。8営業日の続落で7.64%安。この週4.17%の下落。7月に入って5.80%の下落。

錫は反落

LME錫相場の前場売値は、直物が、25日入電の3万50.00ドルより970.00ドル安の2万9,080.00ドル。反落して3.23%安。この週5.26%の下落。7月に入って11.88%の下落。3か月物の前場売値も、25日入電の3万200.00ドルより900.00ドル安の2万9,300.00ドル。反落して2.98%安。この週5.02%の下落。7月に入って11.75%の下落。

LME公認倉庫の現地24日錫在庫は、前日より横ばいの4,605トン。

鉛は下落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、25日入電の2,033.00ドルより32.00ドル安の2,001.00ドル。反落して1.57%安。この週4.71%の下落。7月に入って7.36%の下落。3か月物の前場売値も、25日入電の2,069.00ドルより36.00ドル安の2,033.00ドル。6営業日の続落で8.30%安。この週5.27%の下落。7月に入って8.01%の下落。

LME公認倉庫の現地24日鉛在庫は、前日の25万950トンより75トン減の25万875トン。

亜鉛は反落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、25日入電の2,653.00ドルより55.00ドル安の2,598.00ドル。反落して2.07%安。この週4.38%の下落。7月に入って11.01%の下落。3か月物の前場売値も、25日入電の2,710.00ドルより56.00ドル安の2,654.00ドル。反落して2.07%安。この週4.53%の下落。7月に入って10.82%の下落。

LME公認倉庫の現地24日亜鉛在庫は、前日の24万5,550トンより1,575トン減の24万3,975トン。

アルミは下落 アルミ合金はまちまち 北米特殊は横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、25日入電の2,266.00ドルより47.50ドル安の2,218.50ドル。3営業日ぶりの反発で2.10%安。この週4.04%の下落。7月に入って10.74%の下落。3か月物の前場売値も、25日入電の2,313.00ドルより37.00ドル安の2,276.00ドル。10営業日の続落で8.61%安。この週3.89%の下落。7月に入って9.90%の下落。

LME公認倉庫の現地24日アルミ在庫は、前日の94万8,450トンより1,225トン減の94万7,225トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、25日入電の2,570.00ドルより11.00ドル安の2,559.00ドル。8営業日の続落で7.11%安。この週6.61%の下落。7月に入って13.23%の上伸。3か月物の前場売値は、25日入電より横ばいの2,400.00ドル。この週6.25%の下落。7月に入って6.19%の上伸。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、25日入電より横ばいの2,520.00ドル。この週横ばい。7月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、25日入電より横ばいの2,520.00ドル。この週横ばい。7月に入って横ばい。

ニッケルは続落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、25日入電の1万5,650.00ドルより180.00ドル安の1万5,470.00ドル。7営業日の続落で5.87%安。この週3.94%の下落。7月に入って8.79%の下落。3か月物の前場売値も、25日入電の1万5,960.00ドルより135.00ドル安の1万5,825.00ドル。7営業日の続落で5.38%安。この週3.27%の下落。7月に入って8.37%の下落。

LME公認倉庫の現地24日ニッケル在庫は、前日の10万3,686トンより528トン増の10万4,214トン。

LME公示価格(US\$)／7月25日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,917.00	29,080.00	2,001.00	2,598.00	2,218.50	2,559.00	2,520.00	15,470.00
	前営業日比	▲ 101.50	▲ 970.00	▲ 32.00	▲ 55.00	▲ 47.50	▲ 11.00	0.00	▲ 180.00
先物	公示価格	9,037.00	29,300.00	2,033.00	2,654.00	2,276.00	2,400.00	2,520.00	15,825.00
	前営業日比	▲ 105.50	▲ 900.00	▲ 36.00	▲ 56.00	▲ 37.00	0.00	0.00	▲ 135.00

海外非鉄金属相場

(7月26日 入電・現地 7月25日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows include 銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

Table for NY Comex market with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Includes 出来高 and 前日比.

Table for Free Market (フリー・マーケット) including US Producer Prices (米国生産者価格) and NY Market (NY相場).

Table for London Market (ロンドン相場) in Dollars, listing prices for various metals like Gold, Antimony, Bismuth, etc.

Table for KLTM Tin (KLTM錫) in MYR/KG, showing prices for 25th and 26th days.

Table for LME Inventory (LME在庫) in Tons, listing inventory levels for Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel.

Table for Shanghai Inventory (上海在庫) in Tons, listing inventory levels for Copper, Aluminum, Lead, and Nickel.

Table for LME Pre-market (LMEプレマーケット) in Dollars, listing prices for Copper, Aluminum, Lead, Zinc, and Nickel.

Table for Shanghai Market (上海相場) in Tons, listing prices for Copper, Aluminum, Lead, and Nickel.

Table for Procurement Prices (採算価格) showing LME and COMEX prices for various metals in Yen.

非鉄金属製品相場

(7月26日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	◆1750	◆1790	亜鉛板0.3×3×7	630	630	V V F	
建築用0.3ミリ	◆1800	◆1840	印刷用亜鉛板トッパン用	720	720	2C×1.6	69~71
銅大板2×1×2	◆1880	◆1990	給水管13ミリ	260	260	2C×2.0	121~124
銅管(ベース)	◆1810	◆1990	鉛板1.5ミリ	590	590	3C×1.6	127~130
水道用管(m当たり)13ミリ	◆1780	◆1960	鉛線3ミリ	420	420	3C×2.0	175~178
銅棒25ミリ	◆1660	◆1760	軽圧品		大阪	東京	I V
銅条1.5×100	◆1715	◆1805	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175	1.6mm	41~43.6
銅線0.9ミリ	◆1740	◆1820	〃 小板1ミリ	795	805	5.5sq	113~120
銅帯6×50	◆1620	◆1760	〃 大板1ミリ	775	795	14sq	283~301
銅平角線	◆1940	◆1990	〃 5052板	835	845	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	◆1410	◆1435	〃 6061板	1360	1375	600V 3C×38	2172~2308
〃 0.3ミリ	◆1440	◆1465	〃 2017板	1290	1405	600V 3C×60	3366~3578
黄銅大板2×1×2	◆1560	◆1615	〃 線3ミリ	775	790	600V 3C×100	5640~5995
黄銅管	◆1890	◆2005	〃 快削棒50ミリ	995	1010	6kV 3C×38	3357~3556
復水器用黄銅管	◆1860	◆1975	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990	6kV 3C×60	4767~5050
黄銅棒快削25ミリ	◆1160	1220	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV (関西-関東)	
六角棒	◆1190	1250	貴金属(一般小口向け)			3C×2	157-161
四角棒	◆1220	1280	白金(グラム)	◆5215		4C×2	211-216
鍛造用	◆1200	1260	パラジウム(グラム)	◆5258		6C×2	303-310
ネーバル	◆1300	1360	金(グラム)	◆12907		7C×2	348-356
高力	◆1300	1360	銀(キログラム)	◆155980		合金鉄 5月輸入単価 (CIF)	
黄銅線6ミリ	◆1595	◆1615	レアメタル輸入価格 5月通関 (CIF)			フェロマンガン2%以上炭素含有	166
黄銅平角線ロール仕上	◆1795	◆1825	金属ケイ素(99.99%未満)	355		〃 その他	214.9
黄銅条1.5×100	◆1405	◆1450	モリブデン酸化物	5073		フェロシリコン55%以上	250
リン青銅板-一般用1.0ミリ	3270	3260	タンタル	58412		フェロクロム4%以上炭素含有	246
〃 パネ用0.3ミリ	3520	3520	マグネシウム	413		フェロモリブデン純分60%以上	4995
リン青銅棒25ミリ	3340	3350	コバルト	4954		フェロバナジウム	3185
リン青銅線3ミリ	3780	3790	インジウム	33934		フェロニッケル33%未満	501.5
洋白板-一般用1.0ミリ	3680	3830				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
〃 パネ用1.0ミリ	3830	4000					

減摩合金	7月16日改定
(500kg以上、大口価格)	
1種	6605
2種	6440
3種	6265
4種	5560
5種	5125
7種	2000
8種	1790
9種	1495

銅合金地金	7月1日発表
(標準価格) 大阪	
BC 1種	1570
2種	1975
3種	2075
6種	1735
7種	1845
YBSC 3種	1370
LBC 3種	1980
PBC 2種	2110



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (7月26日調べ) インジウム大ロ~小ロ(99.99%) 66,000 ~ 73,000(1)

山元建値 電気銅 1430(26) 金 11,715(26)
 () 実施日 電気鉛 390(23) 銀 139,960(26)
 電気亜鉛 454(26) 錫(99.99%) 7,000(22)

非鉄原料		大阪	東京	地 金		大阪	東京
(炉前材)		仲間相場	仲間相場			仲間相場	仲間相場
1トン以上外税持込				高値	安値	高値	安値
1 号 銅 線	◆1296	◆1300	電 気 銅	◎1408	◎1403	◎1410	◎1405
2 号 銅 線	◆1254	—	電 気 亜 鉛	◆430	◆424	◆430	◆424
上 銅 (新 切)	◆1267	◆1263	蒸 留 亜 鉛	◆418	◆412	◆418	◆412
雑 ナ ゲ ッ ト	◆1097	◆1096	再生ダイカスト亜鉛2種	◆358	◆352	◆358	◆352
並 銅	◆1209	◆1193	再 生 亜 鉛 (98%)	◆313	◆307	◆313	◆307
下 銅	◆1190	◆1164	電 気 鉛	369	366	369	366
銅 削 粉	◆1170	◆1164	再 生 鉛 1 号	351	341	345	340
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	356	352	350	346
新 切 黄 銅 セ バ	◆932	◆943	錫 1 号	◆4850	◆4800	◆4850	◆4800
コ ー ベ ル	◆896	◆899	ア ン チ モ ン	2400	2350	2400	2350
黄 銅 棒 地	◆874	◆887	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	◆2550	◆2500	◆2550	◆2500
黄 銅 削 粉	◆868	◆882	コ バ ル ト	5000	4700	5000	4700
並 黄 銅	◆870	◆854	セ レ ニ ウ ム	4100	3900	4100	3900
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	◆735	◆719	ピ ス マ ス	1600	1500	1600	1500
交 叉 ラ ジ エ タ ー	◆818	◆805	カ ド ミ ウ ム	800	750	800	750
黄 銅 鋳 物	◆875	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	470	450	470	450
山 送 り (55%)	500	—	アルミ地金99.70%	◆391	◆387	◆393	◆389
上 青 銅 鋳 物	◆1021	—	アルミ二次地金99%	370	365	370	365
並 青 銅 鋳 物	◆1019	◆1014	〃 90%	345	340	345	340
上 青 銅 鋳 物 削 粉	◆1014	—	アルミ二次合金ADC12	359	354	362	357
並 青 銅 鋳 物 削 粉	◆1004	◆998	鋳 物 用 C2BS	484	479	486	481
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	◆1299	青 銅 合 金 地 金 3 種	1820	1810	1825	1815
〃 (鋳 物)	◆1135	—	〃 6種	1570	1560	1555	1545
リ ン 青 銅 削 粉	◆1050	◆1049	ハ ン ダ 錫 60 %	4135	4095	4155	4125
新 切 洋 白 (電 子 材)	◆1068	◆1062	〃 50 %	3570	3520	3590	3560
新 切 亜 鉛	◆256	◆256	〃 40 %	3065	3005	3020	2990
ダ イ カ ス ト く ず	◆173	◆173	減 摩 合 金 2 種	5930	5900	5935	5905
亜 鉛 ド ロ ス	◆153	◆163	〃 4 種	5090	5065	5095	5065
上 鉛	218	216	〃 7 種	1730	1680	1730	1680
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	88	88	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切	90	90	
活 字 鉛	203	200		〃 ダライ粉	75	75	
新 切 ア ル ミ 1 級	300	308		高耐食ステンレスSUS316	270	270	
新 切 サ ッ シ 1 級	305	306		耐熱ステンレスSUS310	375	375	
新 切 合 金 1 級	293	291		13クローム 新切	35	32	
機 械 鋳 物 1 級	239	252		ハイス 9種	180	180	
ピ ス 付 サ ッ シ P	248	252					
合 金 削 粉 P	193	194					
込 ガ ラ P	161	165					
カ ン ・ バ ラ	220	216					

